

定期総会終了！2014年度運動方針決まる！

自治労日高地方本部青年部

だっしゅ!

10月19日、日高町門別公民館で日高地方本部青年部第24回定期総会が開催されました。

全単組・総支部より代議員23人の参加があり、無事に定期総会を終了することが出来ました。



団結ガンパローをする茂野新青年部長（日高町職）

また、来賓として日高地方本部佐藤副執行委員長をはじめ、北海道本部青年部

加賀前書記長、北海道労働金庫静内支店山田支店長、また、胆振地方本部青年部坂井副部長も参加していた。地本の枠を越えて激励のメッセージをいただきました。日高地方本部青年部よりお礼申し上げます。ありがとうございます。

今定期総会の中で、2013年度の運動や活動などについての総括を行い、2014年度の青年部運動の基本となる方針を全体で確認しました。

2013年度の日高地方本部青年部は3つの獲得目標「事後の取組の強化」「全単組オルグの拡充」「政治学習」を掲げて活動してきました。まだまだ、課題も多く改善していかねばならないことありますが、

今後も、全単組・総支部へのオルグを行い、丁寧にかかわっていくなかから、各単組・総支部の活動をバックアップするとともに、日高地方本部の活動のさらなる前進にむけた取り組みにつなげていきます。

また、この間、国公給与臨時特例削減の地方波及をはじめとした賃金削減が行われるなど、われわれ地方自治体職員を取り巻く環境は大きく変化しているなか、2013確定闘争に向けた取り組みとして、次の5つを提案し、全会一致で承認されました。

- (1) 「ゆずれない要求」を確立する取り組み
- (2) 賃金学習の強化
- (3) 反戦・反核・平和、政治闘争の強化
- (4) 交流集会運動の強化
- (5) 大衆行動の展開

要求の山場が10月下旬という期間のない中で、各単組・総支部におかれましては職場の仲間と話し合い、現在の単組・総支部の状況を把握し、提起した取り組みの中から1つでも運動に

つなげていくことを目標としますので、趣旨ご理解のうえ取り組みを進めていただきますようお願いいたします。

地方本部青年部といたしましても、幹事会などを通じて、「ゆずれない要求」を確立する取り組みなどに対する事後の総括を丁寧に行い、「できた・できなかった」だけの議論ではなく、「なぜ取り組めたか・なぜ取り組めなかったか」についてしっかりと議論することで、各単組・総支部の状況を明らかにし、全単組・総支部での運動につなげていきます。

総会後に開催した慰労会では、北海道本部瀧口部長も駆けつけていただき、大いに盛り上がる事が出来ました。

総会・慰労会に参加されたみなさん、ご苦労さまでした。

そして、今回の総会で2年間の青年部長の任期を終えられました吉田さん、2年間本当にお疲れさまでした。